さくら組５月

新年度が始まり、早2か月が経とうとしています。進級した嬉しさもあれば不安もあった子ども達ですが、色々な場面で「困っている子を手伝いたい。」「小さい子にも見せたい。」という頼もしい声も聞こえてきます。自信とやる気にあふれる姿に私たちも日々成長を感じています。また、季節の移り変わりに気づきながら虫探しや観察をし、自然に触れながらたくさんの発見を楽しんでいるさくら組。さくら組の前で育てているミカンの木にアゲハチョウが卵を産み付ける場面に出くわすことができました。あおむしが生まれ、生長する姿を楽しみにするだけでなく、あおむしが育ちやすい環境になるようにミカンの木の世話も毎日行っています。

こいのぼり

５月５日のこどもの日を祝ってこいのぼり製作もしました。和紙に絵具をにじませたものをうろこにしたのですが、一枚一枚模様や色合いが違い、子どもの個性が光る素敵なこいのぼりとなりました。園庭にも大きなこいのぼりが泳ぎ風と一緒に子ども達の笑顔も広がっていましたよ。

ぐりとぐらと出会って

ぐりとぐらが友達を探しにやってきた日から、リリアンを使って毛糸でくるりくらを作ったり、おそろいの帽子を作ったりとぐりとぐらを大切な友達のように意識し始めた子ども達。小さい子にもあげたいという思いから、帽子屋さんも開店しました。準備を進める中で、困ったことや良かったこと、何かを決めるときは皆で話し合いをしたり、実際の生活や経験をもとにアイディアを出し合う姿もありました。様々な考えや思いを聞いてぶつかることも経験！互いの意見を聞いて譲り合うことを学んでいけたらいいなと思います。皆で決めることで、助け合ったり子ども同士で進めていく力もついてきましたよ。

たくさんの“力”を育てよう

いろいろな遊びの経験を経て、やりたいことがあるからこれを作るという考えも生まれ、積木やLaQなど試行錯誤しながら楽しんでいます。遊びの中で育つ構成力や思考力の成長に毎日驚かされています。一人一人の「やってみたい！。」を大切に、考えるという機会を引き出せるように心がけていきたいと思います。これから、年長児として迎える大きな行事の一つ「夏祭り」も近づき、準備も始めています。子ども達のアイディアを形にしようとする姿を大切に、子ども達が主体となって計画したり作ったりすることを通して、協力する力・やり遂げる力を育んでいきたいと思います。「自分たちの手で作り上げる」と言う経験は年長児だからこそできる貴重な学びの時間です。どんな夏祭りになるのか楽しみですね！！

お忙しい中、親子バス遠足の参加ありがとうございました。さくら組にとってはあかねこども園での行事は全てが最後。一つ一つの時間を大切に楽しい思い出にしていきたいと思います。６月には、保育参観もありますので、お子さんの成長を感じる機会とし、お子さんと過ごす大切な時間として楽しんでいただけたらと思います。